

## 京畿道高校生とのディスカッションに参加しました

去る7月13日(土)、名古屋にて愛知県を訪問中の韓国・<sup>キョンギドワ</sup>京畿道の<sup>ソンヒョン</sup>松峴高校の生徒さんたちと、県内の高校生との交流事業に本校の生徒も3名参加してきました。

日本の高校生、韓国の高校生、国籍様々なスタッフのいる中、「共通語は英語」という中、会は始まりました。

高校生たちをグループに分け、自己紹介から始まりました。お互いに習った英語・身振り手振りでコミュニケーションを図ります。



次に、メインのディスカッションです。事前にテーマを「夢」と知らされ、準備をしてきた生徒たちはまずはそれぞれの夢について発表しあいました。

そして、それぞれの夢から浮かぶ共通のものは何だろう、と話し合いました。

イメージをつかみやすくするために、絵を描きながらアイデアを出し合います。「Freedom (自由)」や「Shining (輝いている)」など、様々な意見が飛び出しました。

最後に、ディスカッションで出た意見をまとめてグループごとに発表。本校の生徒もグループ代表として立派に発表しました！

「英語しか通じない状況」「他の人もみんな英語が母国語ではない」という経験を始めてした生徒たち。一生懸命伝えること、伝わったときのうれしさ、国籍は違っても同じようなことを思い、考えているということを知ること。学んだことは大きいでしょう。



会が終了したあと、生徒たちは互いに記念撮影。ボランティアスタッフに元気よく「I'll never forget today!」と言っていた生徒のきらきらした笑顔が印象的でした！